



## 東京税関管内貿易概況（令和4年分）確定

令和4年分の管内貿易概況(確定)について、輸出は、対前年比が20.7%増、輸入は、同25.4%増となり、輸出入ともに過去最大となった。  
その結果、差引額は、13兆4,807億円の輸入超過となった(22年連続)。

**東京港**  
輸出入ともに過去最大  
輸入超過は22年連続  
輸出は、プラスチック、電気回路等の機器及び科学光学機器等が増加  
輸入は、衣類・同附属品、電算機類及び肉類・同調製品等が増加

**成田空港**  
輸出入ともに過去最大  
輸入超過は12年連続  
輸出は、半導体等製造装置、IC及び科学光学機器等が増加  
輸入は、医薬品、IC及び通信機等が増加

**羽田空港**  
輸出は2年連続の増加、輸入は2年ぶりに減少  
輸入超過は13年連続  
輸出は、再輸出品、科学光学機器及び半導体等製造装置等が増加  
輸入は、航空機類、科学光学機器及び医薬品等が減少

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
<b>管内</b>	<b>239,054</b>	<b>20.7%</b>	<b>24.4%</b>	<b>373,861</b>	<b>25.4%</b>	<b>31.5%</b>	<b>▲134,807</b>
東京港	74,694	15.0%	7.6%	154,000	25.9%	13.0%	▲79,307
成田空港	158,430	23.6%	16.1%	201,457	25.0%	17.0%	▲43,027
羽田空港	3,667	37.3%	0.4%	5,298	▲19.7%	0.4%	▲1,631
<b>全国</b>	<b>981,736</b>	<b>18.2%</b>	<b>100.0%</b>	<b>1,185,032</b>	<b>39.6%</b>	<b>100.0%</b>	<b>▲203,295</b>

為替レート：税関長公示レートの平均値  
令和4年分

米ドル換算

130.77円/米ドル

令和3年：109.41円/米ドルと比べ19.5%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
羽田空港（羽田税関支署）、  
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。  
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 050-5533-6995)  
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和4年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	20,063	20.2	8.4
主要品目2	科学光学機器	10,957	23.8	4.6
主要品目3	IC	7,585	28.1	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	半導体等製造装置	20,063	20.2	8.4	米国
増加2位	科学光学機器	10,957	23.8	4.6	米国
増加3位	IC	7,585	28.1	3.2	中国
減少1位	自動車用等の電気機器	392	-25.6	0.2	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	44,835	2年連続の増加	19.6	半導体等製造装置
対E U(注3)	24,528	2年連続の増加	24.0	半導体等製造装置
対アジア	151,974	2年連続の増加	20.0	
対中国(注4)	68,781	3年連続の増加	11.3	IC
対ASEAN(注5)	38,760	2年連続の増加	25.8	IC

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	医薬品	38,774	39.8	10.4
主要品目2	IC	31,026	52.1	8.3
主要品目3	通信機	29,399	19.8	7.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	38,774	39.8	10.4	米国
増加2位	IC	31,026	52.1	8.3	台湾
増加3位	通信機	29,399	19.8	7.9	中国
減少1位	航空機類	2,439	-39.5	0.7	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	51,930	2年連続の増加	25.6	医薬品	-7,095
対E U(注3)	60,783	2年連続の増加	24.2	医薬品	-36,254
対アジア	210,873	2年連続の増加	26.2		-58,900
対中国(注4)	109,803	2年連続の増加	20.2	通信機	-41,023
対ASEAN(注5)	54,770	2年連続の増加	29.1	IC	-16,011

●東京港 令和4年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	5,116	3.7	6.8
主要品目2	プラスチック	3,712	20.0	5.0
主要品目3	電算機類の部分品	3,342	15.2	4.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	プラスチック	3,712	20.0	5.0	米国
増加2位	電気回路等の機器	2,609	31.1	3.5	中国
増加3位	科学光学機器	1,914	33.1	2.6	米国
減少1位	電気計測機器	1,826	-8.3	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	16,929	2年連続の増加	8.5	農業用機械
対E U(注3)	8,889	2年連続の増加	27.8	半導体等製造装置
対アジア	43,128	2年連続の増加	13.0	
対中国(注4)	20,188	3年連続の増加	4.9	電気回路等の機器
対ASEAN(注5)	12,536	2年連続の増加	24.1	自動車の部分品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	衣類・同附属品	11,544	26.3	7.5
主要品目2	電算機類	8,369	29.7	5.4
主要品目3	肉類・同調製品	6,849	29.4	4.4

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	衣類・同附属品	11,544	26.3	7.5	中国
増加2位	電算機類	8,369	29.7	5.4	中国
増加3位	肉類・同調製品	6,849	29.4	4.4	米国
減少1位	非鉄金属	2,272	-3.6	1.5	韓国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	14,599	2年連続の増加	25.2	肉類・同調製品	2,330
対E U(注3)	16,974	2年連続の増加	34.8	たばこ	-8,085
対アジア	108,164	2年連続の増加	25.5		-65,036
対中国(注4)	61,529	2年連続の増加	25.2	電算機類	-41,341
対ASEAN(注5)	28,486	2年連続の増加	31.8	衣類・同附属品	-15,950

●成田空港 令和4年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	半導体等製造装置	14,869	27.0	9.4
主要品目2	科学光学機器	8,902	20.5	5.6
主要品目3	IC	6,543	30.2	4.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	半導体等製造装置	14,869	27.0	9.4	米国
増加2位	IC	6,543	30.2	4.1	中国
増加3位	科学光学機器	8,902	20.5	5.6	米国
減少1位	電算機類の部分品	977	-26.5	0.6	オランダ

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	26,670	2年連続の増加	28.1	半導体等製造装置
対E U(注3)	15,165	2年連続の増加	21.9	科学光学機器
対アジア	105,030	3年連続の増加	23.1	
対中国(注4)	46,941	3年連続の増加	14.1	IC
対ASEAN(注5)	24,972	2年連続の増加	26.4	IC

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	医薬品	36,045	40.8	17.9
主要品目2	通信機	26,312	18.5	13.1
主要品目3	IC	24,145	65.8	12.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	医薬品	36,045	40.8	17.9	米国
増加2位	IC	24,145	65.8	12.0	台湾
増加3位	通信機	26,312	18.5	13.1	中国
減少1位	航空機類	1,158	-16.8	0.6	フランス

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	35,799	2年連続の増加	31.0	医薬品	-9,129
対E U(注3)	41,072	2年連続の増加	26.8	医薬品	-25,907
対アジア	95,991	3年連続の増加	26.0		9,039
対中国(注4)	45,530	3年連続の増加	14.4	通信機	1,411
対ASEAN(注5)	23,019	3年連続の増加	20.7	IC	1,953

●羽田空港 令和4年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	再輸出品	2,235	49.6	61.0
主要品目2	医薬品	527	4.6	14.4
主要品目3	科学光学機器	125	13.6倍	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増加1位	再輸出品	2,235	49.6	61.0	中国
増加2位	科学光学機器	125	13.6倍	3.4	中国
増加3位	半導体等製造装置	51	86.9	1.4	米国
減少1位	プラスチック	22	-33.0	0.6	英国

【主要国・地域別】	輸出額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,139	4年連続の増加	17.4	医薬品
対E U(注3)	378	3年連続の増加	41.5	再輸出品
対アジア	1,900	5年ぶりに増加	48.2	
対中国(注4)	1,124	2年連続の増加	44.5	再輸出品
対ASEAN(注5)	628	5年ぶりに増加	63.3	再輸出品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主要品目1	航空機類	1,052	-57.5	19.9
主要品目2	科学光学機器	727	-14.0	13.7
主要品目3	バッグ類	627	10.8	11.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減少1位	航空機類	1,052	-57.5	19.9	フランス
減少2位	科学光学機器	727	-14.0	13.7	アイルランド
減少3位	医薬品	383	-16.4	7.2	米国
増加1位	IC	375	72.2	7.1	シンガポール

【主要国・地域別】	輸入額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,108	2年ぶりに減少	-20.8	航空機類	31
対E U(注3)	2,579	2年ぶりに減少	-32.6	航空機類	-2,201
対アジア	869	3年ぶりに増加	17.0		1,031
対中国(注4)	70	3年連続の減少	-36.5	通信機	1,054
対ASEAN(注5)	701	3年ぶりに増加	23.6	電気回路等の機器	-73

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。